

「サイクロトロン」という言葉を耳にしたことはありますか？

科学技術史映像資料鑑賞会 『よみがえる京大サイクロトロン』

2008年3月26日 (水)

第一部 14:00～16:45

京都大学附属図書館 (3F) AVホール
京都市左京区吉田本町 (京都大学本部構内)

第二部 17:00～18:30

カフェ進々堂

京都市左京区北白川追分町88
(百万遍の交差点を今出川通り沿いに東へ200mほど)

日本の科学技術史の1ページに、戦後、GHQが日本にある4つのサイクロトロンを廃棄した、という出来事がありました。京都大学にもそのうちの1つがあったのですが、実は京都大学の総合博物館には廃棄をまぬがれたサイクロトロンの部品、ポールチップが残されていたのです。

どのような経緯でポールチップが廃棄をまぬがれ、誰の手によって京都大学の総合博物館に移設されたのか、貴重な技術資料を今の世に伝えてくださった先人の足跡をたどるドキュメンタリーの上映会を催します。たくさんの方々にご覧いただきたいと考えています。

みなさまお誘い合わせの上、ぜひお越し下さい。

第一部 (定員100名, 参加費無料)

14:00～ 開場

14:30～ 科学映像コミュニケーション研究会作品上映会

15:30～ ドキュメンタリー試写会

『よみがえる京大サイクロトロン (予定)』

16:30～ コメント

16:45 終了

第二部 (定員40名, お飲物代を頂きます)

17:00～ 懇親会&ディスカッション

18:30 終了



お問い合わせ&お申し込み先

京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻 助教 塩瀬隆之

E-mail: sciwri08-cyc@symlab.sys.i.kyoto-u.ac.jp / Tel: 075-753-5042 / Fax: 075-753-5042

お名前, 連絡先, 所属, どの時間帯の参加を希望されるか (一部のみ / 二部のみ / 両方) をお書き添えの上, メールまたはFAXにてお申し込みください。

定員に達した場合は, お断りする場合がございますので, お早めにお申し込みください。

主催: 京都大学GCOEプログラム (知識循環社会) / 科学映像コミュニケーション研究会
共催: 京都大学総合博物館 / 京都大学化学研究所